



小石台

目指す生徒像

- すなおに ○たたく
○はつらつと ○たくましく

学校教育目標

なりたい自分を求め、自ら判断し、行動する生徒の育成

令和7年度南中祭！テーマ「上昇喜膨」

南中祭が今週末10月4日（土）に迫ってきました。全校合唱や学年合唱、学年のステージ発表、吹奏楽演奏等、毎日の練習にも一層熱が入っています。これまでの学習で培ったことも生かしながら、各学年工夫を凝らしています。たくさんの皆様のご来校をお待ちしております。

○ステージ発表（）内は演目開始予定時刻です。

- ・校長あいさつ(8:40)
- ・合唱祭(8:45)
- ・2年ステージ発表(9:25)
- ・英語暗唱弁論(9:50)
- ・1年ステージ発表(10:05)
- ・吹奏楽演奏(10:40)
- ・3年ステージ発表(11:15)
- ・全校合唱(11:50)
- ・生徒会長あいさつ(11:55)



○北鹿中学校新人野球大会（ニプロハチ公ドーム）

9/27 大館誠龍クラブ 2 - 7 鷹巣中学校

○大館北秋田読書感想文コンクール

入 選「成長への一步」 3年 虻川華歩さん

奨励賞「一本の糸に思うこと」 3年 富澤楽斗さん

11月1日は「あきた教育の日」

「あきたの子どもたちの今を語り、未来を語る日」として、平成20年9月10日に施行され、今日に至っています。

南中祭を終えた今、学びの秋も深まっています。ご家族やご友人等、持続可能なこれからの教育について、これからの学校について、話題とする機会となれば幸いです。

南中ホームページ

○校長挨拶○学校報更新中です。



*第7号が抜けていたため、第10号を連続しています。申し訳ありません。
裏面には、9月26日に行われた学校評価(中間)を掲載しています。ご覧ください。

令和7年度 学校評価（中間）各評価項目コメント用紙

大館市学校教育の基本方針		「ふるさとを担う『未来大館市民』を育成する学校教育の深化」				
学校教育目標		「なりたい自分を求め、自ら考え判断し、行動する生徒の育成」				
校訓		「すなおに・たたく・はつらつと・たくましく」				
学校経営の重点		「自立」と「共生」を基盤とした「自己実現」				
学 校 評 価 項 目		評価指標		自己評価 A (中間)	学校運営 協議会評 価(中間)	学校運営協議委員会のコメント
Ⅰ 学校運営・学校管理	教育目標の具現に向け、全教職員が重点を意識し主体的に取り組み、組織が機能している。生徒の安全が守られ学校環境が整えられている。学校運営や学校管理に、保護者や地域と連携して取り組んでいる。	1	組織的運営	概ね良好	概ね良好	新メンバーが加わり、主任職等が4人新任となった。職員室に新しい風が吹き、チームでの動きが育まれつつある。若年層の先生方も増えており、新任主任の先生方と共にこれから活躍してくれることを期待する。経営方針の土台はできているようなので、継続を力として積み上げていってほしい。 職員アンケートを「全体」と「個人」とに分けて実施したことが、今後の学校運営に生きてくると思われる。期待を込めて、良好に近い概ね良好とした。
		2	地域連携			
Ⅱ 組織的 創意ある 実践的 企画 を 高 め る	指導部や学年部を超えた共通実践のために全職員に企画が示され共通理解が図られている。	3	企画と調整	概ね良好	概ね良好	委員からは見えづらい部分だが、学校で取り組んでいることが、評価書や校長の説明等からよく伝わってくる。先生方が現在一生懸命やってくださっている。会議の流れや直耕タイムの実践について、まだまだよく感じる。今後に期待する。特に、先生方の自己評価があまり高くない直耕タイムに後半は組織として力を入れて取り組んでもらえるとよいと思う。
		4	企画と実践			
Ⅲ 自己実現を 支える 学力と 学び方を 育む	生徒が自律した学習習慣を身に付け、基礎学力を高めている。自分に必要な力を主体的に求め、学びを深めている。	5	学力向上	概ね良好	概ね良好	自己表現が苦手という生徒の実態に応じて、昨年度から「南中しゃべり場」など工夫した取組を行った結果、諸調査に成果として現れた。生徒たちの自己評価が昨年度よりよくなってきた。先生方のアンケート結果や自由記述から、思いや責任感が伝わってきて好感がもてる。周囲の先生方の立場も踏まえ、共感しながら提案されている。その思いを生徒たちに返し、今後、生徒個々の「分からない」「できない」にしっかり対応して学力を高めてほしい。
Ⅳ 心身の健康と 自己実現の土台となる キャリアを育む	生徒が自律した生活習慣を身に付け、多様性を尊重しながら安心して健康な学校生活を送っている。未来大館市民として必要な資質・能力と、自己の将来に必要なキャリアを身に付けようとしている。	6	自己決定力育成	概ね良好	良好	生徒の自己肯定感の高さは、縦割り活動の充実、家庭の教育力、協力的な地域の存在が大きい。子どもハローワークへの参加数が大幅に増加していることも、生徒のキャリア形成によい影響を与えている。南中生は素直で真面目であり、ひたむきな態度に好感がもてる。公民館等を訪れる際「今日は楽しみにしてきました。よろしくお願いします」などの気配りを感じるあいさつがとてもよく、マナーも守られている。 一方で、メディアコントロールと読書に関しては、家庭の取組が大切である。家庭を巻き込んだ取組で、昨年度よりも評価は上がっている。難しい問題だが引き続きよろしく願いたい。